

第8回運営委員会 議事録

日 時：2025.1.6 19:00～ 会事務所にて

出席者：宇野康、岡田、川口、河尻、毛戸、小嶋、佐々木、原田

Skype：田中武、中村依、久貝、大谷、川井、永末、黒川、八重垣、逢坂、南山、村川、
田崎 20名/23名・・・成立

1. 各部からの報告

(1) 山行部

・甲山労山とのコラボ岩登り A を企画したい。→コラボ例会実施については承認。他会との交流を考えると、岩登り B の方が適切ではないか。事故発生リスクをふまえた対応を要検討。

(2) 教育部

・雪山ハイキング講座は問題なく推進中（追加スタッフは不要）。高清水トレイルはバス使用のため参加者を増やしたく、掲示板で呼びかける予定。

・2025年度夏山登山教室参加予定者は現在8名のため、ビジター参加を募集する予定。

(3) 組織部

・4/6 新人歓迎会をクリーンハイク後に実施予定。王子公園では飲酒ができないため、市ヶ原で引き続き実施する。4月のクリーンハイクはビジター参加不可とする。

・4/13 一日登山教室を実施予定。スタッフなどの協力をお願いしたい。

(4) 機関誌部

・神戸中央山の会ヤマレコグループメンバーの管理について。退会者はグループメンバーから削除する。

(5) 事務局

・コープともしびボランティア振興財団に対し、2025年度ともしび助成61,000円を申請。

4/10までに採否通知。採用されれば5/10市民活動交流会参加後、6/10までに振込。

2. 入退会者

入 会：グェン タイン イェン、退 会：北村 智子、曾田 孝司、中村 一夫、中村 純代、田中 菜穂子

会員数：152名（男72名、女80名）

3. 他の労山加盟会との重複加入を認める件

現在、他の労山加盟会との重複加入は不可となっているが、この制限を解除し、重複加入可としたい。不可とする趣旨は、重複加入の場合、遭難が発生した際に責任の所在が不明確になる、労山基金の請求、支払いに混乱が生じるなどの不都合を避けることである。

現在の保険指針では遭難対策費補償のみを必須としており、労山基金加入を必須としていない。また、労山基金は加入者が複数の会で加入していても補償は加入合計でおりるので、計画書を提出した会が請求をすれば問題ない。

会員の増加に伴い、本拠地を神戸に置かない会員も散見され、その会員が地元で登山活動をするうえで、当会の重複加入不可の制限によって地元の会に入れなことから活動に支障をきたすケースが出てくる。よって、労山加盟会の重複加入制限を廃止したい。

→運営委員会として承認。総会で決議する。

4. 2/2 全体会議について

・セクハラ研修（事務局）：アンケート調査依頼を掲示板、すずの子1月号に掲載した。

1/20 締切で集計し、当会の傾向を全体会議で示し、これをセクハラ研修の題材としたい。

・ヒヤリハット事例、事故シミュレーション（安全対策部）

・会の決まりごと（事務局）：今期の運営委員会で決めた事、総会に諮ることを説明する。

次回の日程 2/6(木)19:00